

牛群検定通信 No66

祝！ 乳用牛群検定40周年

乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー ～どうぞ、ご参加ください～

乳用牛群検定はオイルショック真っ直中の昭和50年2月に開始され、平成27年に40周年を迎えることができました。現在の酪農情勢は、昨年末のバター不足に代表されるように生乳生産量が減退し、酪農生産基盤の根幹が揺らいできている状況です。酪農は乳牛を健康的に飼育することで成立する産業です。どんなに最新の技術や設備を導入してもその基本は変わりません。乳牛の健康こそが酪農の王道なのです。牛群検定は40年間絶えず、乳用牛の飼養管理のお手伝いをしてきました。そこで、40年の節目を迎える本年に乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナーを開催し、40周年を祝するとともに、乳用牛飼養管理の基本を再確認することとしました。こういった取組は、酪農生産基盤の礎を支える乳用牛群検定の責務であり、40周年にふさわしい事業であると確信しているところです。

あわせて、長年、牛群検定を活用されている検定農家等の皆さんの発表や表彰も行います。

1 日程と場所

平成27年11月19日 東京都文京区 東京大学弥生講堂

平成27年12月 2日 福岡県福岡市 福岡アクロス

2 参集予定

1会場あたり200～300名 参加費 無料

牛群検定関係者、酪農家および酪農関係者

3 スケジュール ※優良事例の発表と表彰は農家2例、指導1例を発表予定

10:20～ 基調講演「乳用牛のベストパフォーマンス実現のために(仮題)」

畜産・飼料調査所御 影庵 主宰 阿部 亮 氏

(元 日本大学教授、農林水産省畜産試験場栄養部長)

15:00～研究講演「乳用牛における繁殖成績向上のための飼養管理(仮題)」

(東京会場のみ)

帯広畜産大学 教授 木田克弥 氏

15:00～研究講演「乳用牛のベストパフォーマンスを発揮するための暑熱

(福岡会場のみ)

対策(仮題)」京都大学 教授 久米新一 氏

16:00～研究講演「酪農現場における飼養管理指導の実際(仮題)」

公益社団法人北海道酪農検定検査協会 参与 田中義春 氏

(元 北海道北見農業試験場、北海道根室農業改良普及センター)

4 参加申込

以下にお問い合わせください。(定員に達し次第締め切らせて頂きます)

ご不明な点は当団まで T03-5621-8921 E toiawase@liaj.or.jp

平成27年10月 家畜改良事業団情報分析センター
